

安全データシート

改訂日2016年5月2日

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 酸化ネオジム Neodymium Oxide
会社名 : チカモチ純薬株式会社
住所 : 大阪市北区大淀南1-9-16(山彦ビル)
担当部門 : 営業部
電話番号 : 06-6453-2062
FAX番号 : 06-6453-2063

2. 危険有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない。
危険性 : 発火・爆発の危険性はない。
: 非常に安定な化合物である。
有害性 : 腹腔内投与により中程度の毒性を示す。

[参考金属ネオジム]

1. ウサギの眼に対してスカンジウム等と同じ障害を発生させるが、その力はスカンジウムより強い。
2. 皮膚に対する作用やマウスに対する急性毒性及び長期投与の影響や、肝に対する毒性はプラセオジウムや、他の希土類元素と同じである。
環境影響: データなし

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品
化学名 : 酸化ネオジム
化学式 : Nd_2O_3
CAS番号 : 1313-97-9
含有量 : 99%以上
化審法 : 1-797
安衛法 : 公表

4. 応急措置

眼に入った場合 : 直ちに清浄な流水で 15 分間以上洗浄する。
: 異物感等のある場合は、医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合 : 石鹼などを用い、水で十分に洗浄し、清潔にする。
: 炎症等が生じた場合は、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法 : 本品不燃
: 周辺火災の場合速やかに他の安全な場所に移動する。
消火剤 : 周辺火災適応消火剤で消火する。

6. 漏出時の措置

:床面などにこぼれた場合は、直ちに掃き取り、乾燥した蓋付容器に収納する。
:残りを水で洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 粉塵の発生する場所では保護具を着用する。
: 作業後は、水又は石鹼水で汚染部分を十分に洗う。
保管 : 乾燥した風通しのよい場所に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 未設定
設備対策 : 手洗い・洗眼場所の設置。
保護具 : 粉塵の発生する場所では保護眼鏡, ゴム手袋, 防塵マスク等を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観等 : 青色の粉末。
: 微かに赤～淡青色の蛍光を有する。
融点 : 1900℃(推定)
比重 : 7.24
溶解度 : 水には僅微溶。
その他 : 希酸に可溶。

10. 安定性及び反応性

発火性(自然発火性、水との反応性) : なし。
粉塵爆発性 : なし。
安定性・反応性 : 非常に安定な化合物。
: 酸には容易に溶解し、それぞれの塩となる。
: ガラス, セラミック化は容易で特異な光, 電子特性を発揮する。

11. 有害性情報

皮膚腐食性 : 知見なし。
刺激性(皮膚、眼) : 危険有害性の項参照。
感作性 : 知見なし。
急性毒性 : 酸化ネオジムについての代謝, 症状の報告がないので金属ネオジムについて記載する。[金属ネオジムの経口投与の場合の吸収率は他の希土類元素と同じと考えられるが、吸収されたネオジムはランタン等と同様に肝と骨に蓄積する。マウスを用いた実験でプラセオジムと同じ挙動を示しているので、代謝もプラセオジムと同じ、つまり他の希土類元素と同じと考えられる。排泄に付いては不明である。]
[致死量 参考: 塩化ネオジムとして]

| | | | |
|------|-------|------|----------|
| : 腹腔 | マウス | LD50 | 347mg/kg |
| : 腹腔 | モルモット | LD50 | 140mg/kg |
| : 腹腔 | ラット | LDLo | 150mg/kg |
| : 静脈 | モルモット | LDLo | 70mg/kg |
| : 静脈 | ウサギ | LDLo | 200mg/kg |

| | |
|----------------|---------|
| 亜急性毒性 | : 知見なし。 |
| 慢性毒性 | : 知見なし。 |
| がん原性 | : 知見なし。 |
| 変異原性(微生物,染色異常) | : 知見なし。 |
| 生殖毒性 | : 知見なし。 |
| 催奇形性 | : 知見なし。 |

12. 環境影響情報

◇分解性・蓄積性・魚毒性 : 知見なし。

13. 廃棄上の注意 : 少量の場合は埋め立て処分する。

14. 輸送上の注意 : 容器が破損しないように乱暴な取扱いを避ける。
: 直射日光を避け、水濡れが起きないように充分注意する。
: 国連番号: 該当しない

15. 適用法令 : 該当法規性なし。

16. その他の情報

参考文献 : メルクインデックス12版 6538

この安全データシート(SDS)は、JISZ7253:2012に準じており、記載されている内容は、発行時点において、入手可能な情報・データに基づいて作成しています。運搬・開封から廃棄に至るまで、安全を最優先に、ご自身の責任においてご使用下さい。また、ここでの注意事項は通常の見取り方をすることを前提に記載しており、他の製品と混ぜ合わすなどの特殊な取扱い方法は想定しておりません。その際は、使用環境に適した安全対策を自ら実施し、安全確保の上、ご利用下さい。なお、全ての製品には、未知の危険性を有する可能性があります。新たな知見が得られた時は、許可無く変更する場合があります。また、物性値や危険有害性情報などは、弊社製品規格書等とは異なることもあります。いかなる保証をなすものでもありません。